

Asada

環境を守る親切ツール

溶接治具 マックスジャック

取扱説明書



【ご使用前に必ず本書をお読みください。】

マックスジャック

安全にご使用いただくために

このたびは、マックスジャックお買い上げいただきましてありがとうございます。

この取扱説明書は、お使いになる方に必ずお渡しください。

ご使用前に必ず本書を最後までよく読み、確実に理解してください。

適切な取扱いで本機の性能を十分発揮させ、安全な作業をしてください。

本書は、お使いになる方がいつでも取り出せるところに大切に保管してください。

本機を用途以外の目的で使わないでください。

商品が届きましたら、ただちに次の項目を確認してください。

- ・ ご注文の商品の仕様と違いはないか。
- ・ 輸送中の事故等で破損、変形していないか。
- ・ 付属品等に不足はないか。

万一不具合が発見された場合は、至急お買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

(本書記載内容は、改良のため予告なしに変更することがあります。)

警告表示の分類

本書および本機に使用している警告表示は、次の3つのレベルに分類されます。

 **危険** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く差し迫った危険な状態。

 **警告** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、死亡または重傷を招く可能性がある危険な状態。

 **注意** 本機に接触または接近する使用者・第三者等が、その取り扱いを誤ったりその状況を回避しない場合、軽症または中程度の傷害を招く可能性がある危険な状態。または、本機に損傷をもたらす状態。



目次

安全上のご注意	2	保守・点検	10
本機特有の注意事項	4	点検と清掃	10
製品の構成	5		
各部の名称	5		
仕様	6		
標準付属品	6		
別販売品	6		
準備	7		
操作部説明	8		
使用方法	9		
使用方法	9		

安全上のご注意

ここでは、本機を使用するにあたり、一般的な注意事項を示します。
作業要所での詳しい注意事項は、この後の各章で記載しています。

⚠ 危険



可燃性の液体（ガソリン・シンナー等）や可燃性ガスのある場所では絶対に使用しないでください。

スイッチの開閉時や使用中に高温のスラグ・スパッタ・金属を発生しますので、引火・爆発の恐れがあります。

改造は絶対行わないでください。

本機を使用用途以外の用途には使用しないでください。

本機は、各種配管の位置決めおよび移動用受台です。

⚠ 警告



溶接時のヒュームやガスを吸い込まないでください。

また顔に溶接ヒュームが直接当たらないようにしてください。

プラズマアークによる切断や溶接箇所から発生するヒュームおよびガスは危険である上、健康に害を及ぼすことがあります。



換気によりヒュームとガスをすべて取り除くことができない場合は、強制式エア供給マスクを使用してください。

ヒュームおよびガスの補集には、水または下向き通風切断テーブルなどの専用機器を使用してください。

塩化溶剤洗浄剤の蒸気からは、有毒ガスであるホスゲンが発生します。

これらの蒸気発生源は、すべて取り除いてください。



作業現場には可燃性・引火性物質（紙・おがくず・アルコール・石油等）を置かないでください。

取り除くことができないものには、防護措置をとってください。

また手元に消化器や水を入れたバケツ等を必ず準備してください。

引火性または爆発性蒸気は作業現場からすべて排気してください。

可燃物を収納してある容器は、切断・溶接しないでください。

火災の危険性がある場所で作業を行う際は、防火係を立たせてください。



作業時は、目を保護するために必ず溶接用ヘルメットあるいは手持ちの溶接面を着用してください。

サイドシールドを備えた安全メガネ、ゴーグル等の目の保護具を着用してください。プラズマアーク光線は、目に入ると傷害を起こしたり、皮膚に当たると火傷を起こす場合があります。

プラズマアークによる溶接・切断は、非常に明るい紫外線と赤外線が発生します。

これらのアーク光線は、適切な保護措置を講じないと目を傷めたり皮膚に火傷を起こす危険があります。

溶接用ヘルメットおよび安全メガネのフィルターレンズ、クリアガラスが割れていたり、汚れている場合はすぐに交換してください。

作業場所にいるほかの作業者にアーク光線が直接当たらないようにしてください。

スクリーンあるいは遮光シールド等を使用してアーク光線を遮断してください。

マックスジャック

⚠ 警告



必ず、溶接用手袋と適切な衣服を着用し、皮膚にはアーク光線およびスパッタが当たらないようにしてください。
常に乾いた絶縁手袋を使用してください。



大きな騒音から耳を保護するには、耳栓および、またはヒアリングプロテクトを着用してください。
作業場所の他の作業者に対しても耳栓等により騒音から耳を保護してください。
騒音は恒久的な難聴の原因になります。
プラズマアークによる施工では騒音が安全限界を超えることがあります。
恒久的な難聴にならないように、騒音に対する耳への保護を行ってください。



火傷を防止するために必ず耐熱手袋、耐熱エプロン等を装着してください。
使用中、使用直後は溶接、切断機等のトーチ部分は高熱になりますので直接手など触れないでください。



修理技術者以外の方は、絶対に分解しないでください。
また、改造は絶対にしないでください。
異常動作してケガをしたり、故障の原因となります。



作業関係者以外は、作業場所に近づけないでください。
特にお子様には十分にご注意ください。



雨中や本機に水がかかる場所では使用しないでください。

⚠ 注意



ネクタイや袖口の開いた服、編手袋、ダブダブの衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。

能力を超えた作業及び、指定以外の使用はしないでください。
ケガをしたり本機が破損する恐れがあります。

作業場所、作業台は常に整理整頓を心がけてください。
安全面だけでなく、作業の能力アップにもつながります。

不安定な場所や無理な姿勢で作業しないでください。
転倒してケガをする恐れがあります。

本機特有の注意事項

▲ 警告



本機使用前に、すべての部品をチェックして、不足した部品・痛んだ部品がないか、確認してください。

不具合があった場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換してください。

積載加重を超えたものを載せないでください。

作業中の本機の下には近づかないでください。

積載されたものが落下した場合、ケガを起こす恐れがあります。

マックスジャック

製品の構成

各部の名称

ラベルがはがれたり、汚れて見づらくなつた場合には、弊社へご請求ください。
ラベルは必ず同じ場所に貼付してください。



仕様

品名	マックスジャック
コードNo.	S781403
最低高さ	81cm (V溝)
最高高さ	111cm (V溝)
最大荷重	1130kg
搭載サイズ	φ100ーφ900mm
大きさ	φ1003×H960mm
質量	52.2kg

標準付属品

品名	マックスジャック
ビッグVヘッド	○
ローラヘッド組	○
マックスジャック本体	○
キャスター組	○
六角棒スパナ	○
取扱説明書	○

別販売品

品名	コードNo.	最大荷重	パイプサイズ
ローラヘッド組	S781406	1130kg	φ100ーφ900mm
ローラヘッド組 ステン	S781407	1130kg	φ100ーφ900mm
ポールトランファヘッド組	S781397	450kg	φ10ーφ900mm
ポールトランファヘッド組 ステン	S781383	450kg	φ10ーφ900mm
ラージローラヘッド組	S781381	1130kg	φ100ーφ900mm
ステンレススリーブ	S781382	1130kg	φ100ーφ900mm
樹脂ローラ組	S781394	450kg	φ100ーφ900mm
キャスター組	S781464	—	—
チェーンクランプ	S781050	—	—

マックスジャック

準備

組立

梱包箱から

- | | |
|-------------|----|
| ①ビックVヘッド | 1本 |
| ②ローラヘッド組 | 4個 |
| ③マックスジャック本体 | 1本 |
| ④キャスタ | 5個 |
| ⑤六角棒スパナ | 1本 |

を取り出します。

マックスジャック本体脚部分にキャスタを差し込みます。

脚側面より六角穴付止ネジでキャスタを固定します。



マックスジャック本体にビックVヘッドを上から差し入れます。

ビックVヘッドにローラヘッドを組み立てます。



操作部説明

本機の各部の説明をします。

- ①ビッグVヘッド
パイプまたは形鋼材を載せる台。
用途に合わせて、7種類のヘッド組があります。
標準はビッグVヘッドにローラヘッド組となります。
- ②調整ハンドル
ヘッドの高さを微調節するためのハンドル。
- ③ローラヘッド組
鉄製ローラヘッド。
φ100-φ900mm 最大1130kgまでに対応。
- ④キャスター
5本のキャスタが本機を安定させます。
- ⑤ブレーキ
大型ブレーキ
キャスタにブレーキをかけて位置決めします。
- ⑥チェーン止蝶ネジ
チェーンランプ（別販売品）の固定用ねじ。



マックスジャック

使用方法

使用方法

水平な場所に本機を設置します。

- ①調整ハンドルをまわして高さの調整を行います。



- ②本体の位置決めまたは固定を行う場合は、キャスターのブレーキをかけます。ブレーキは、矢印のようにレバーを下げます。



- ③2台のマックスジャックにパイプを載せます。一方の調整ハンドルを調整してパイプの水平出しを行います。水平出しには水準器を使用します。

チェーンクランプ



- ④パイプの固定
パイプを固定する場合はチェーンクランプ（別販売品）を使用します。

▲ 注意

- ◆ ボールトランファヘッドを使用した場合の積載荷重は450kgになります。積載量を超えて物を載せないでください。
- ◆ スタンドは水平な場所で使用します。

▲ 警告

- ◆ 本機を改造しないでください。
本機が破損したり、ケガを起こす恐れがあります。
- ◆ 作業中の本機の下には近づかないでください。
ケガを起こす恐れがあります。

保守・点検

以下の箇所を定期的に点検・清掃し、適時驟雨性または 交換を行ってください

点検と清掃

- 各部に大きな傷・ヒビなどの破損が無い事を確認してください。
- 各可動部が正常に動くことを確認してください。
- 全体の汚れはやわらかいウエスでふき取り、汚れがひどいときは、水で浸した布をよく絞ってから汚れをふき取ってください。その後、乾いた布で拭いてください。
- 使用後は全体を清掃してください。

●お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
お問合せや部品のご用命の際にお役に立ちます。

製造番号 :
購入年月日: 年 月 日
お買い求めの販売店

Asada アサダ株式会社

本 社 / 名古屋市北区上飯田西町3-60

TEL (052) 911-7165

E-mail: sales@asada.co.jp

支 店 / 東京・名古屋・大阪

営業所 / 札幌・仙台・さいたま・横浜
広島・福岡

海外事業所

アサダ・タイランド社
台湾浅田股份有限公司
アサダ・ベトナム社
アサダ・インド社
上海浅田進出口有限公司
アサダ USA

(バンコク)
(台北)
(ホーチミン)
(ムンバイ)
(上海)
(ホーチミン)

工 場

犬山工場 (愛知県・犬山市)
アサダ第一精工株式会社 (松 阪 市)
アサダ・マシナリー社 (バンコク)

製品の使用方法に関するお問合せは

 0120-114510 (イイソト)

(受付時間) 9:00-12:00 / 13:00-17:00 (土日・祝日は除く)

www.asada.co.jp

コードNo. IM0149 Ver.06 A